

緑のセンターだより

公益財団法人 旭川市公園緑地協会 旭川市緑のセンター(相談所)

〒078-8327 旭川市神楽岡公園内 Tel 0166-65-5553 Fax 0166-65-5626

旭川市公園緑地協会ホームページ <http://www.asahikawa-park.or.jp>



No.198

発行:令和4年10月1日



講習会のご案内

(お申込み・受付は前月の20日から)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況などによって中止、または、内容を変更させていただくことがあります。あらかじめ、ご了承くださいませよう、お願いいたします。

「庭木の冬囲いを覚えよう」

とき 令和4年10月1日(土)

午後1:30~3:30 定員10名

講師 公園緑地協会職員(緑のセンター)



「ヒオウと秋植え球根の寄せ植え」

とき 令和4年10月2日(日) **2,000円**

午後1:30~3:30 定員10名

講師 緑のセンター相談員



「立派なコショウランをもらった時の講習会 III」

とき 令和4年10月23日(日)

午後1:30~3:30 定員5名

講師 緑のセンター相談員



「果樹の剪定と栽培管理～ブドウと小果樹～」

とき 令和4年10月27日(木)

午後1:00~3:00 定員20名

講師 上川農業改良普及センター

専門普及指導員 渡邊 智昭 さん



「多肉植物でクリスマスリース作り」

とき 令和4年12月4日(日) **2,500円**

午後1:00~3:00 定員10名

講師 フラワーマスター 山本 裕美 さん



ハーブコーディネーター 建部久美子さんの

くつろぎカフェ



日時: 11月23日(水) 10:00~15:00

料金: 茶葉代 100円

* * * * *

ハーブティーを数種類飲み比べて、自分好みのハーブを知るきっかけに、足を運んでください



展示会のご案内

「木の実・草の実写真展」 * 10月 1日(金)~10月30日(日) * 作品提供: 神田 亘雄 さん

「神楽岡公園の四季写真展」 * 12月 1日(木)~12月25日(日) * 作品提供: 板垣 吉春 さん

【休館日のお知らせ】

4月~10月は第2・4月曜日が休館日です。(祝日の場合は翌日)

11月~ 3月は毎週月曜日が休館日です。(")



10月の園芸作業

1. 鉢花・草花・球根類

- **カンナ、ダリア、グラジオラス**など春植え球根類は地上部が枯れたら掘り上げて、7～8℃程度の場所で保管しましょう。
- **フクジュソウ**などの宿根草しゅっこんそうの株分けと植え替えをする場合は上旬までに行いましょう。
アザレア、クンシラン、シクラメンはできるだけ戸外で管理し、低温に慣らしましょう。
- **秋植え球根(チューリップ、スイセン、ヒヤシス、クロッカス、球根アイリス等)**は10月中に植えましょう。植え付け深さは球根の高さの3倍程度、間隔は直径の4倍程度です。
- **ユリ**は10月下旬、球根の高さの5倍の深さで、球根を乾かさないように掘り上げたらすぐに植えましょう。

2 庭木・果樹類

- **イチイ、ポタン、カエデ**類せんていじきの剪定時期です。**キョウチクトウ、ツバキ**など戸外で冬越するのが難しい種類は下旬に室内に移します。

3 観葉植物類

- 戸外の鉢植えは寒さに弱い種類じゅんじから順次温かい室内に取り込みます。暖房している室内は空気が乾燥しています。環境の変化を和らげるため、茎、葉に水を霧吹きすると良いでしょう。
- **アロエ**は日の当たる温かい室内の窓辺に置き水やりは控えましょう。**カネ/ナルキ**は無暖房むだんぼうの室内の日当たりの良い場所に置いて水やりは控えましょう。

4 多肉植物・サボテン類

- **シャコバサボテン**は短日処理たんじつしりを行いクリスマス頃に開花させましょう。**イースターカクタス**(カニサボテン)の開花は4～5月です。それまでは水やりを控え、肥料は中止しましょう。
- サボテン類は下旬ころから水やりや肥料は中止し休眠きゅうみんさせましょう。



11月の園芸作業

1 鉢花・草花・球根類

- **クンシラン**は8～10℃の低温に約60日間当てましょう。
- **サイネリア、カルセオリア、フリムラ類、シクラメン**など低温で育てている場合でも乾いたら朝方10時ごろにたっぷり水やりをし、肥料は置き肥おきおを月1回と2,000倍の液肥えきひを7～10日に1回与えましょう。
- **アマリリス**は葉が枯れてから室内に入れ凍結とうけつしない場所で管理しましょう。
- **アザレア**は温かい室内では花がうまく咲かないので、暖房のない部屋でゆっくり育て、水と肥料を与え新梢しんしょうを伸ばしましょう。
- **ハイビスカス**は水と肥料が不足すると落葉らくようが目立つので注意しましょう。

2 庭木・果樹類

- 採種さいしゅした**ツツジ、シャクナゲ**などは、室内、温室でまきましょう。
- **フジ**は上旬までに今年伸びた枝(つる)3～4節のところを剪定しましょう。
- **フドウ**は春の剪定せんていができません。落葉後、枝が褐色になる11月中旬から下旬に剪定します。枝は柵たなから降ろして越冬に備えましょう。
- 油かすなどの有機質肥料は中旬に施します。雪害防止ふゆかこの冬囲いふゆかこをします。

3 観葉植物類

- 朝の最低温度が15℃以上の時は水と肥料を与えません。10℃以下になる場合、水は鉢土の表面が乾いてから2～3日後に与えるようにし、肥料は与えるのを中止します。

4 多肉植物・サボテン類

- サボテンは必要な場合は植え替えや株分けができます。また伸びすぎた茎を途中から切り取り(胴切り)、葉挿しはぎにすると良いでしょう。**サンセベリア**をはじめサボテン類は低温に注意し、水やりは控えます。

植物の病害虫

「その69」さび病(キク白さび病)」

1 寄生しやすい植物

キク白さび病は菊類のみに発生します。

2 被害

葉に、はじめ直径1mmの乳白色の小斑点が現れます。この小斑点はやや黄色味を帯びながら2~3mm、時には5mmぐらいまで大きくなり、葉裏に肌色~淡



褐色のイボ状の隆起を生じます。この隆起物は病原菌の冬胞子が無数に集まったもので、冬胞子層と呼ばれています。病斑が形成されると葉が変形して巻き上がり、株の生育が抑えられたりします。

3 生態

病原菌は糸状菌(かび)の一種です。本菌はキクの葉の組織内や病斑内、あるいは冬至芽の葉の組織内で越冬し、翌年これらから小生子が飛散して第一次伝染します。多湿環境で多発します。冬胞子の発芽適温は18~28℃、小生子の形成適温は12~22℃です。

4 防除法

(1)キクは株分けする場合には健全株から行います。苗は無病の株から採集します。(2)窒素過多になると発病しやすいので、適正な肥培管理を行います。(3)畑の排水をよくします。(4)罹病株は伝染源となるので抜き取って処分します。(5)発生初期から薬剤散布を行います。

ちょっと楽しい講座のご紹介

緑の講習会「果樹の剪定と栽培管理~ブドウと小果樹~」から

上川農業改良普及センター専門普及指導員による本講座は、早くから問い合わせが多く、人気の講座です。令和3年10月新型コロナウイルス感染防止対策のため、定員20名で開催しました。

講習会は実際に大きなぶどうの枝を用いて、わかりやすい資料と合わせて、剪定する枝の選び方や切り方など数年先を見すえた方法を、講師自ら実演を交えながら、くわしく説明していただきました。

ぶどうの剪定時期は、葉が落ちて10日ほど経った11月中ころに行います。ぶどうは前年に伸びた枝(別名:種枝・結果母枝)に付いた芽が、雪解け後に萌芽し、枝を伸ばします。その枝(新梢)から夏に花が咲き、実をつけます。たばこより少し太い程度で、節間が詰まってゴキゴキ曲がっているなど、充実した種枝を残します。剪定の種類には、間引き剪定と切り返し剪定がありますが、基本は間引き剪定です。

ぶどうの他にも相談の多いブルーベリーやハスカップの冬囲いや剪定方法などの指導をしていただき、参加者からは、「とても分かりやすかった。実演をしていただき、とても分かりやすくすぐに役立つ内容でした。」など、高い評価をいただいた講習会でした。





ユリを楽しむ

ユリは毎年植え替える必要はありません。しかし、植え替えをしないでいると美しいユリも土壌の劣化等で生育が徐々に衰えてしまいます。

一般的には3～4年に一回植え替えした方が良く

と云われますが、生育が衰えたと感じたときは植え替

えた方が良いでしょう。植え替えることで花は、植え替えした翌年よりも、2年目の開花期のほうが丈も高く、花数も多くなります。ユリの地上部が枯れた10月中～下旬が植え替えの時期です。

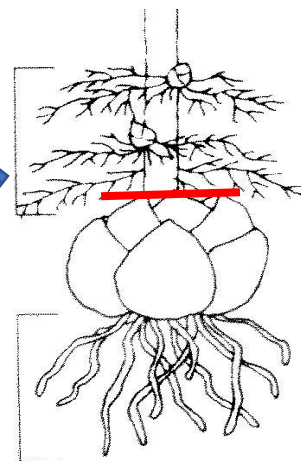
1 植え替える場所を選ぶ

一度植えると数年は、その場所で育てることになるので植え床作りが大切です。排水が良く・適度な湿り気がある場所を選んで植え替えます。連作を嫌うので、同じ場所には植え付けせず、乾燥する場所も避けたほうが良いでしょう。

場所が決まったら堆肥・石灰を施用して早めに耕起して馴染ませておき、肥料は植え付けるときに緩行性肥料を施します。

2 植え方で注意すること

ユリの根は球根の上にも下にもあります。上には水分や養分を吸収する根が出るので、養水分の吸収と生育を考慮して植え付けの深さは球根の高さの3～5倍位の深植えにします。植え付け間隔は、球根の幅の3倍が目安。球根を掘り上げた時に上根をとり、下根の枯れた部分を取り除いて、乾燥させないようにその日のうちに植え付けします。



展示室の植物 (104)

レックスベゴニア

学名: Begonia rex シュウカイドウ科 ベゴニア属

「ベゴニア」と聞くと、次から次と咲きほころ「夏花壇の花」を連想する人は少なくないでしょう。ただ、花がメインのベゴニアの場合は花が終われば残念ながら見た目にも一気に淋しくなってしまいます。他方、葉を楽しむレックスベゴニアは、まるで芸術品のような摩訶不思議で多彩な色合いと模様の葉を一年中楽しむことができ、また、時折咲く可愛い花には派手さはないものの、よく見ると可愛いさ満載でお得感があります。

レックスベゴニアの増やし方には株分けと葉挿しがあります。レックスは不定芽(=普通ではないところから出てくる芽)が出やすいので、不定芽を利用して葉挿しで殖やすのですが、品種が固定されていないこともあって葉挿しをすると親とは違う色・模様の葉を持つ個体が出ることもあるので、楽しみが倍増します。

